

## 特別支援学級 年間指導計画

### 1. めざす子ども

- 明るく、優しく、友だちとかかわる子
- 自分で考え、最後までやりぬく子
- 自分の思いを表現したり自分で行動できたりする子

### 2. 年間計画

- 4月 児童の実体把握・推進計画・前期の目標
- 5月 児童の様子を紹介・たけのこの店
- 6月 連合野外活動
- 7月 プールで遊ぼう
- 9月 児童の様子を紹介
- 10月 後期の目標・連合運動会
- 11月 スイートポテトづくり
- 2月 たけのこ発表会
- 3月 1年のまとめ

### 3. 指導方針および具体的な手だて

人とかがわりながら、自己をのびのびと表現することができるようにする。

- ・人に働きかける力を見につける。(友達、先生、その他の人達)
- ・集団のなかで行動する力を身につける。
- ・異年齢集団の特性を生かし、お互いにかかわり合いながら成長していきたい。
- ・クラスや学年の友だちともかかわりながら自分らしさをのびのびだすことができるようにさせたい。

楽しんで体力作りをする。

- ・サーキット、なわとび、ボール遊び、ごっこ遊びなど遊び感覚で体力作りをする。

学習のステップを細かくして計画を立てる。

- ・やった！できた！の気持ちを持ち、学習に向かうようにさせたい。

教材や教具を工夫する。

- ・子ども達が興味をもって取り組むように、具体物を使ったり作業をとまったりするものを考えたい。
- ・体や手を動かして実感できる教材を生かした授業を組み立てる。

栽培活動、観察活動で自然を実感させたい。

- ・種をまき、水やり、草取りなどの作業を通じて、いのち・自然のこちよさを体感させる。

本や詩に多く出会わせる。

- ・本の読み聞かせ、詩の暗唱、ことばあそびなどを楽しんでやり、言葉っておもしろいと感じさせたい。そして、より多くの作品に出会わせたい。

発表会、美術館開催など、文化的行事を持つ。

- ・児童に表現する喜びを味わわせる。
- ・児童の様子を、保護者や本校職員の方に知っていただく。

個別の時間割に基づいて、学習を進める。